

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価) (評価年度:令和5年度)

政策	5 健康・医療・福祉戦略			
目指す姿	3 高齢者と障害者の暮らしを支える体制の強化			
施策の方向性	⑥ 障害者の地域生活と社会参加に向けた環境づくり			
事業名	障害児入所施設等性被害防止対策事業	事業年度	R5 R5	年度～ 年度
部局名	健康福祉部	課室名	障害福祉課	
チーム名	地域生活支援チーム			

1 事業実施の背景及び目的

弱い立場に置かれた子ども・若者が性被害に遭う事案が後を絶たない現状を踏まえ、令和5年7月に取りまとめられた「こども・若者の性被害防止のための緊急対策パッケージ」に基づき、障害児入所施設等における性被害防止対策の支援を行う。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和5年度 予算額	令和4年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	障害児入所施設等性被害防止対策支援事業	子どものプライバシーの保護のためのパーティションや、保護者の安心に応えるためのカメラなど、設備等の設置に必要な経費を支援する。	1,350		
2					
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	1,350	0	0
国庫補助金	こども政策推進事業費補助金		900		
県債					
その他					
一般財源			450	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	性被害(虐待)防止対策の取組実施率(%)【成果指標】									
指標式	性被害(虐待)防止対策実施事業所数/県指定障害児通所支援事業所数									
出典	通所支援事業所からの報告									
把握時期	翌年度4月									
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a								100.0		
実績b										
b/a								0.0%		

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

--

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

--